

【日本 ITS スタートアップ. inc 様について】

1. 企業概要

2023年6月に起業。CEOの葛西章史氏は、これまでNPO活動等を通じ20年以上に渡り特許や最先端技術を活用した地域課題の解決に取り組み、世界初・全国初・青森県初のプロジェクトを多数行っています。

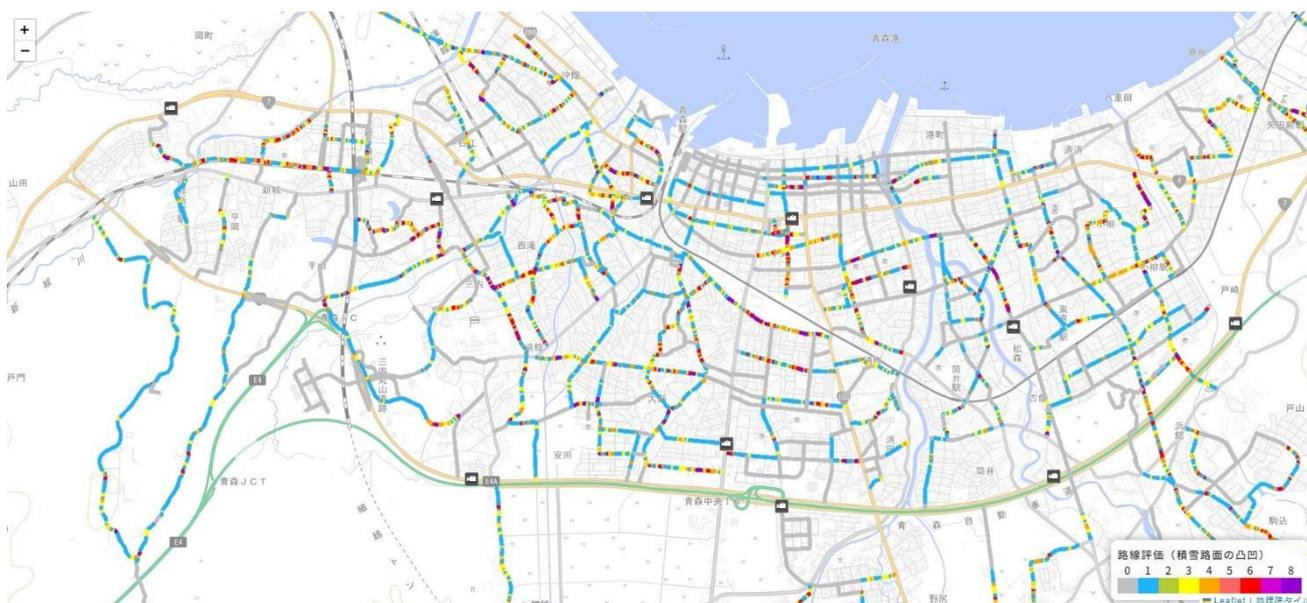
※ITS (Intelligent Transport Systems) : 高度道路交通システム

2. <あおぎん>チャレンジプログラムによる成果

(1) 新規事業について

除排雪DX実現のための「除排雪判断支援システム ver1.0」の開発

冬期間の除排雪作業において、デジタル技術によるソフト面からの除排雪の変革を行い、冬期の都市機能の維持と円滑な道路交通の確保を図ります。



「除排雪判断支援システム」による積雪路線評価画面 (地図表示)

(2) 新規事業の背景

積雪寒冷地で行われる道路の除排雪作業は、現在パトロールにより目視で作業を行う時期を判断しているが、パトロール員の経験等により判断にばらつきがあり、これにより除排雪作業に遅れが生じていることが課題となっています。

また、青森市をはじめ札幌市や北陸の都市などでは、近年雪害レベルの大雪に見舞われており、効率的・効果的な除排雪作業の実施が早急に求められています。

(3) 新規事業の詳細説明

ICT やスマホセンシング技術等を活用し、積雪路面状況・交通状況・道路空間状況・気象状況等のデータに基づき、最適な除排雪作業時期を判断する「除排雪判断支援システム」を開発し、除排雪 DX の実現を目指す事業です。

本システムにより決定された最適な判断をもとに、自治体（道路管理者）から除排雪業者へ除排雪出動指令を行います。業者は速やかに作業を実施することで、以下のような効果が生まれ、地域課題の解決につながる事が想定されます。

- ・ 冬期間における車両渋滞の早期解消、二酸化炭素削減や公共交通機関(バス等)の定時制の確保
- ・ 安全で快適な市民生活や円滑な経済活動の確保
- ・ スムーズな物流、生産性の向上による産業の振興
- ・ 緊急車両の通行ルート確保による人命救助
- ・ 災害時における避難場所への安全な通行ルート確保

以 上